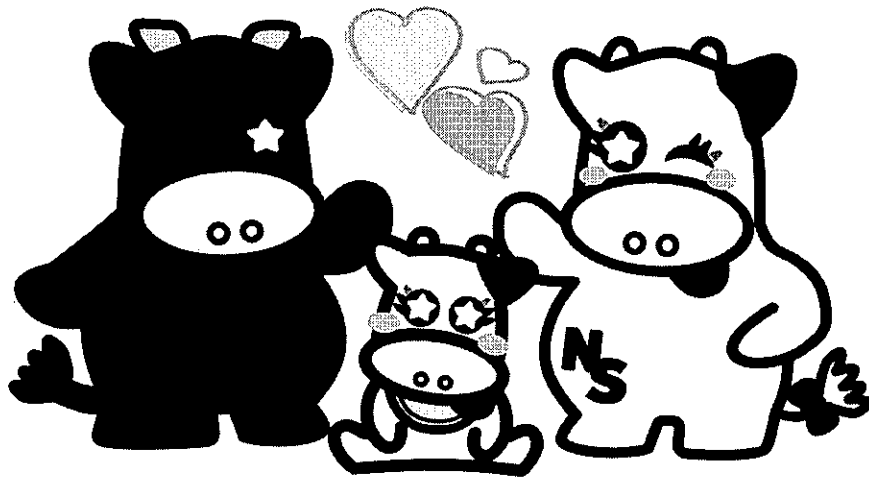


令和 7 (2025)年度

子育て相談課（こども家庭センター）概要



【所在地】

子育て相談課	〒329-2792 那須塩原市あたご町 2 番 3 号 西那須野庁舎 2 階
子育てサポート ステーション	〒325-0042 那須塩原市桜町 1 番 5 号 いきいきふれあいセンター 2 階

【連絡先】

子育て相談課	TEL	FAX
児童家庭係	0287-46-5537	0287-38-1515
発達支援・ひとり親係	0287-46-5538	
母子保健係	0287-38-1356	
子育てサポートステーション	0287-64-5531	

【メール・アドレス】

子育て相談課	kosodatesoudan@city.nasushiobara.tochigi.jp
子育てサポートステーション	kosodate-support@city.nasushiobara.tochigi.jp

目 次

1	概要・・・・・・・・・・・・・・・・	1
2	沿革・・・・・・・・・・・・・・・・	1
3	運営方針・・・・・・・・・・・・・	2
4	事業の概要・・・・・・・・・・・・・	3
5	職員の配置・・・・・・・・・・・・・	9
6	施設案内・・・・・・・・・・・・・	9
7	令和6年度実績	
(1)	児童家庭相談事業・・・・・・・・・・	10
(2)	児童虐待関係・・・・・・・・・・・・・	10
(3)	養育支援訪問事業・・・・・・・・・・	12
(4)	子育て短期支援事業・・・・・・・・・・	12
(5)	要支援児童放課後応援事業・・・・・・・・	12
(6)	子育てサポートステーション事業・・・・・・・・	13
(7)	女性相談支援・ひとり親家庭事業・・・・・・・・	16
(8)	発達支援関連事業・・・・・・・・・・・・・	17
(9)	妊産婦支援事業・・・・・・・・・・・・・	20
(10)	乳幼児健康診査・・・・・・・・・・・・・	21
(11)	歯科保健・・・・・・・・・・・・・	25
(12)	相談事業・・・・・・・・・・・・・	26
(13)	教育・その他・・・・・・・・・・・・・	28
(14)	訪問支援・・・・・・・・・・・・・	29

令和 7（2025）年度 子育て相談課（こども家庭センター）概要

1 概 要

- (1) 名 称 子育て相談課（こども家庭センター）
- (2) 所 在 地 〒329-2792 那須塩原市あたご町 2 番 3 号 西那須野庁舎 2 階
- (3) 設立年月日 令和 5（2023）年 4 月 1 日
- (4) 業務分担

■児童家庭係 TEL0287（46）5537

主な仕事：子育ての相談、情報提供、助言などに関する事
児童虐待防止に関する事 など

■発達支援・ひとり親係 TEL0287（46）5538

主な仕事：児童の発達支援に関する事
ひとり親の支援に関する事 など

■母子保健係 TEL0287（38）1356

主な仕事：母子保健の向上・保健指導に関する事
妊婦・乳幼児の健康診査や相談に関する事 など

■子育てサポートステーション TEL0287（64）5531

主な仕事：子育てサロンに関する事
発達支援室おひさまルームに関する事 など

2 沿 革

- 平成元年 4 月 ○黒磯市保育園から保育士 1 名を黒磯小学校「ことばの教室」に派遣
- 平成 6 年 4 月 ○保育士 1 名増員し、計 2 名の保育士を黒磯小学校へ派遣
- 平成 7 年 4 月 ○「子育て相談センター」設立（ことばの教室の幼児部として分離）
○複合施設「いきいきふれあいセンター」建設により 2 階に開設
業務内容：ことばの療育・家庭児童相談室
「子育てサロン」（さくら保育園と共催 毎月第 1・3 水曜日）
- 平成 10 年 3 月 ○「子育てガイドブック」発行（3,000 部）
- 平成 12 年 4 月 ○「子育てサロン」毎日開催 臨時保育士 1 名増員
○旧にしき保育園に適応指導教室「ふれあい」（児童生徒サポートセンター）が移転、それに伴い、一部の教室を「子育てサロンなかよしルーム」として開設。子育てサロンは平成 9 年まで保育園の保育士と職員、平成 10・11 年はオピニオンリーダーと職員で実施
- 平成 15 年 2 月 ○「子育てガイドブック改訂版」発行（1,600 部）
- 5 月 ○「子育てサロン」開催日拡大（月～金 10:00～12:00 13:00～15:00）
- 9 月 ○「子育て相談センター」ホームページを単独で開設
- 12 月 ○「黒磯市児童虐待防止ネットワーク協議会」を設置し、事務局開設
- 平成 17 年 1 月 ○旧黒磯市・西那須野町・塩原町が合併し那須塩原市となる
- 4 月 ○臨床心理士 1 名・家庭相談員 2 名・保育士 2 名（臨時を含む）増員
- 平成 18 年 4 月 ○「那須塩原市要保護児童対策地域協議会」を設置、調整機関となる
○「子育てサロン」の拡大により保育士（半日勤務）1 名増員
保健センター主催から子育て相談センター主催となる
西那須野地区・塩原地区の「子育てサロン」拡大（保育士派遣）
- 平成 19 年 4 月 ○市のホームページ開設
○「子育て相談センター」内の「子育てサロン」開設時間の拡大

- (月～金 9:00～12:00 13:00～15:00 5時間)
- 平成20年4月 ○組織再編により「社会福祉課」から「子ども課」が新設
○「子育てサロン」開催日数の拡大により保育士（半日勤務）1名増員
西那須野地区の「出張子育てサロン」開催日数の増
- 平成20年8月 ○要保護児童対策地域協議会 夜間・休日対応開始
○「いきいきふれあいセンター」「子育てサロン」開設時間の拡大
(月～金 9:00～12:00 13:00～16:00 6時間)
- 平成21年4月 ○「子ども発達支援アドバイザー事業」開始
- 平成23年4月 ○「子育てサロン」常勤保育士2名配置
○西那須野保健センター内「子育てサロン」午後も開催(月8日)
- 平成24年4月 ○西那須野地区に市委託の常設サロン「つどいの広場・ま〜る」開設
○西那須野保健センター内「子育てサロン」は月5日開催に変更
- 平成26年3月 ○黒磯地区に市委託の常設サロン「つどいの広場・ほっぺ」開設
- 平成26年7月 ○要支援児童放課後応援事業「にじのいえ」(西那須野・塩原地区)開設
- 平成27年4月 ○組織再編により「子ども課子育て相談センター」から「子育て支援課子ども・子育て総合センター」に名称変更
○所在地を西那須野庁舎内に移し、ひとり親家庭相談、婦人相談、発達支援相談業務が加わる。家庭相談員1名増員。
※子育てサロン、療育支援事業は、引き続き、子育て相談センター(いきいきふれあいセンター内)にて実施
- 平成28年4月 ○母子・父子自立支援員兼婦人相談員1名増員、家庭相談員1名増員
7月 ○「発達支援ネットワークシステム」稼働開始
- 平成29年7月 ○要支援児童放課後応援事業「すくすく子育てやぎハウス」(黒磯地区)開設
- 平成31年3月 ○「第2期発達支援システム推進計画」策定
- 令和元年6月 ○児童家庭相談SV(スーパーバイザー)配置 年6回
- 12月 ○家事支援事業(養育支援訪問事業)の開始
- 令和2年4月 ○家庭相談員1名増員(7名体制)、児童家庭相談SV配置(年18回)
- 令和3年4月 ○「子ども家庭総合支援拠点」設置。専門職員の配置による機能の強化
子ども家庭支援員 常時2名(1名は非常勤)
虐待対応専門員 常時2名(非常勤、家庭相談員が兼務)
○児童家庭相談SV配置増
○臨床心理士業務委託
- 令和4年4月 ○所長補佐1名、保健師1名配置
- 令和5年4月 ○「子ども・子育て総合センター」と「保健センター」の母子保健担当が統合「子育て相談課」誕生
- 令和6年4月 ○「子ども家庭センター」の設置
○組織再編により、「子育て相談センター」から「子育てサポートステーション」に名称変更。

3 運営方針

「子育て相談課」では、妊娠期から子育て期までの保護者の悩みや相談に応じてアドバイスをを行うほか、遊びの提供や子育て情報を発信するなどの子育て支援、就学に関する相談、婦人相談、ひとり親家庭への支援、発達支援等を行っている。

保護者が子育てに喜びや生きがいを感じることができ、すべての子どもが大事にされ、健やかに成長できるように支援していく。

4 事業の概要

(1) 児童家庭支援に関すること

子どもとその家庭及び妊産婦等を対象に、実情の把握、子ども等に関する相談全般から通所・在宅支援を中心としたより専門的な相談対応や必要な調査、訪問等による継続的なソーシャルワーク業務までを行うため、地域のリソースや必要なサービスと有機的につないでいくソーシャルワークを中心とした機能を有し、支援の充実を図る。

ア 児童家庭相談

(ア) 目的 家庭における人間関係の健全化及び児童養育の適正化等、児童家庭福祉の向上を図る。

(イ) 業務内容

- a 利用時間 月～金曜日 8:30～17:15
- b 18歳未満の子どもがいる家庭への来所相談・電話相談・家庭訪問
- c 関係機関との連絡調整 児童相談所、民生委員児童委員、保健センター、保育園、幼稚園、認定こども園、学校等

イ 児童虐待防止（「要保護児童対策地域協議会」）

(ア) 目的 児童虐待の防止、早期発見、早期対応を目的として関係機関と連携を図る。

(イ) 業務内容

- a 児童虐待通告窓口
- b 「那須塩原市要保護児童対策地域協議会」の事務局（調整機関）
- c 代表者会議、実務者会議、個別ケース検討会議の開催及び関係機関との連絡調整

ウ 子育てサロン事業（地域子育て支援拠点事業）

(ア) 子育てサロン

- a 目的 子育て家庭への遊び場の提供及び子育て相談・援助を行う。
- b 業務内容
 - (a) 利用日時・・・月～金曜日 9:00～12:00 13:00～16:00
 - (b) 遊び場用の部屋で、様々な玩具を使って親子で遊べる環境の提供
 - (c) 担当保育士による子育て相談、手遊び・歌遊びや様々な行事の実施
- c 場所 子育てサポートステーション（いきいきふれあいセンター2階）
- d 出張サロン
 - (a) 黒磯地区 厚崎公民館 第2・4水 9:30～11:30
稲村公民館 第1水、第4月 9:30～11:30
東那須野公民館 第3水 9:30～11:00
 - (b) 西那須野地区 狩野公民館 毎週月 9:30～11:30
大山公民館 毎週金 9:30～11:30
- e 赤ちゃんサロン（つかまり立ちまでの赤ちゃん）
 - (a) 日時 月4回程度開催
 - (b) 場所 いきいきふれあいセンター

(イ) 親子つどいの広場

- a 目的 乳幼児及び保護者同士が気軽に相互の交流を行う。
- b 業務内容 NPO法人「子育てほっとねっと」に委託
 - (a) 黒磯地区・・・「ほっぺ」
利用時間 月～金曜日 10:00～15:30 第4土曜日 10:00～13:00
 - (b) 西那須野地区・・・「ま～る」

利用時間 月～金曜日 9:30～12:00 13:00～15:30

第1・3土曜日 9:30～11:30

エ 子育て短期支援事業（ショートステイ）

（ア）目的 自宅で子どもを見ることが出来ない場合に、一時的に預かり家族支援を行う。（疾病、出産、看護等の理由で預かり宿泊利用も可能）

（イ）利用内容

- a 申請受付 子育て相談課
- b 委託先 NPO 法人「すくすく子育てやぎハウス」
NPO 法人「子どもの育ちを応援する会」
社会福祉法人養徳園（児童家庭支援センター「ちゅうりっぷ」）
社会福祉法人恩賜財団済生会支部栃木県済生会宇都宮乳児院
- c 利用期間 世帯の状況等を勘案して市が必要と認める期間
1回の申込みにつき7日以内
- d 利用料金 世帯の課税状況により保護者負担あり

オ 要支援児童放課後応援事業

（ア）目的 養育放棄等の状況にある要支援児童に、放課後等において食事や学習ができる居場所を提供することにより、要支援児童の健全な成長と自立を促す。

（イ）業務内容

- a 対象 子育て相談課（要保護児童対策地域協議会調整機関）が選定した児童
- b 委託先 NPO 法人「すくすく子育てやぎハウス」（黒磯地区）
一般社団法人「Apple Base」（西那須野・塩原地区）

カ 家事支援事業（子育て世帯訪問支援事業）

（ア）対象 要支援児童及びその保護者、特定妊婦等で生活環境改善が必要な家庭

（イ）支援内容 調理、洗濯、清掃、整理整頓等の指導又は補助

（ウ）委託先 NPO 法人「すくすく子育てやぎハウス」
NPO 法人「子どもの育ちを応援する会」

（エ）利用料金 世帯の課税状況により保護者負担あり

キ 里親に関すること

（ア）業務内容 里親申請書提出の窓口（申込は県北児童相談所）

（2）ひとり親家庭・女性相談支援に関すること

ア ひとり親家庭・女性相談支援

（ア）目的 ひとり親家庭や女性が抱える様々な問題に対して、相談・保護・情報提供などを総合的に行い、自立を支援する。

（イ）業務内容

- a ひとり親家庭（母子・父子・寡婦）の職業能力の向上、求職活動に係る支援や情報を提供する。
「ひとり親家庭自立支援教育訓練給付金事業」
「ひとり親家庭高等職業訓練促進給付金等事業」
「母子・父子自立支援プログラム策定事業」 等
- b DVや離婚問題等をはじめとした女性が抱える様々な悩みについて電話や面談などで相談に応じる。

(3) 児童の発達支援に関すること

ア 早期支援

(ア) 目的 子どもの気になる行動に対し、保護者・関係機関と連携を図り、早期からの適切な支援を継続して行う。

(イ) 業務内容

「わかば相談」(就学相談等)、「年長児巡回相談」等を通して保護者及び関係機関と連絡調整を行い支援する。

イ 発達支援システム

(ア) 目的 発達に支援が必要な子どもとその保護者に対し、出生から20歳まで、切れ目のない一貫した総合的な支援を継続して提供することにより、一人ひとりの自立及び社会参加が可能となることを目指す。

(イ) 取組内容

a 発達支援システム概要

(a) 個別の支援計画によるつなぐ支援(縦の連携)

発達に支援が必要な子どもとその保護者に対し、各ライフステージで関係機関から提供される個別の支援計画を次のライフステージで支援を行う関係機関へ切れ目なく引き継ぐことにより、一貫した支援を提供

(b) 関係機関の連携によるつなぐ支援(横の連携)

発達に支援が必要な子どもとその保護者に対し、保健・医療・福祉・保育・教育・就労支援などの関係機関がそれぞれの役割において支援を行い、かつ相互に連携し、情報共有し合うことで各ライフステージに応じた、より適切な支援を提供

b 関連事業

第3期発達支援システム推進計画に掲げる、「気づく」「はぐくむ」「つなぐ」「支える」の4つの施策の方向性、それに紐づく12の具体的施策に基づき、関係各課による関連事業を実施

(第3期計画における新規・充実事業)

(a) 多職種(心理職・保健師・保育士・教員など)協働による相談支援事業

(b) つなぐ支援の体制整備・充実事業

(c) 相談窓口周知事業

(d) 保護者支援事業

(e) 発達支援システムの周知・支援体制充実事業

ウ 発達支援事業に関すること

(ア) 発達支援(「おひさまルーム」)

a 目的 子どもの発達に不安を感じる親子に対して、就学まで定期的・継続的に通所し、支援を行う。

b 支援内容

個別及び集団で担当保育士による遊びを通した発達の支援

個別あそび、グループあそび、年長児グループあそび、言語聴覚士による言語相談、作業療法士による作業療法指導

c 利用手順 親子の面接 ⇒ 申込書の提出 ⇒ 決定通知 ⇒ 通所開始

(イ) 関係機関(幼稚園・保育園・認定こども園・小学校・義務教育学校等)担当者と情報交換

(4) 母子保健事業に関すること

ア 妊産婦支援事業

(ア) 母子保健手帳の交付

- a 目的 安心して妊娠・出産ができるように、妊娠、出産、育児に関する母子の健康状態を一貫して記録する。
- b 内容 母子健康手帳の交付、妊婦面接

(イ) 妊婦健康診査

- a 目的 母子保健法に規定する妊婦健康診査の徹底と妊婦の保健管理の向上を図る。
- b 内容 妊婦健康診査受診票により妊婦健康診査に係る費用の一部を助成。医療機関に委託又は扶助費払
助成額 1回目：20,000円 8回目：11,000円
11回目：9,000円 その他：5,000円

(ウ) 母親学級

- a 目的 育児に対しての学びと体験をとおして、産後のイメージを持ち、安心して育児ができるように支援を行う。
- b 内容 妊婦及びその家族を対象に、保健師等の講話、育児体験を実施

(エ) 妊娠後期相談

- a 目的 妊婦が安全に安心して妊娠、出産、育児ができる環境を整えられるよう相談支援を行う。
- b 内容 妊娠後期（妊娠28週）の妊婦に対し、電話・訪問等を実施

(オ) 産婦健康診査

- a 目的 産後うつ等の予防・新生児への虐待予防等を図るために実施する。
- b 内容 産婦健康診査受診票により産婦健康診査に係る費用の一部を助成。医療機関に委託又は扶助費払
助成額 1回目：5,000円 2回目：5,000円

(カ) 産後ケア

- a 目的 産後1年未満の母子に対して、心身のケアや育児サポート、保健指導等を行い、産後も安心して子育てをできるように支援する。
- b 内容 心身のケア及び育児のサポート等きめ細かい支援を実施
 - (a) 宿泊型：委託機関に宿泊してケアを受ける
 - (b) 通所型：委託機関に日中滞在してケアを受ける
 - (c) 居宅訪問型：委託機関のスタッフが訪問し自宅でケアを受ける

イ 乳幼児健康診査

(ア) 新生児聴覚検査

- a 目的 乳児の聴覚障害の早期発見及び早期療育を図る。
- b 内容 受診票を交付し、検査に係る費用の一部を助成

(イ) 先天性股関節脱臼検診

- a 目的 先天性股関節脱臼を早期発見し、早期治療により障害を未然に防ぐ。
- b 内容 3～4か月児を対象に委託医療機関で整形外科的診察及びレントゲン検査を実施。6,600円を限度に助成

(ウ) 1か月児健康診査

- a 目的 養育者への費用負担の軽減と出生後から就業前までの切れ目のない健診体制の強化を図る。
- b 内容 1か月児健康診査受診票により、1か月児健康診査に係る費用の一部を助成。医療機関に委託又は扶助費払。4,000円を限度に助成。

(エ) 4か月児健康診査

- a 内容 内科診察、身体測定、発達確認、離乳食指導、健康相談
- b 従事者 医師、保健師、栄養士、看護師等

(オ) 10か月児健康診査

- a 内容 内科診察、身体測定、発達確認、離乳食指導、う歯予防指導、健康相談
- b 従事者 医師、保健師、栄養士、看護師、歯科衛生士等

(カ) 1歳6か月児健康診査

- a 内容 内科診察、歯科診察、身体測定、発達確認、幼児食指導、健康相談、心理相談
- b 従事者 医師、歯科医師、保健師、栄養士、看護師、心理相談員等

(キ) 2歳児歯科検診

- a 内容 歯科診察、身体測定、発達確認、幼児食指導、う歯予防指導、健康相談、心理相談
- b 従事者 歯科医師、保健師、栄養士、歯科衛生士、看護師、心理相談員等

(ク) 3歳児健康診査

- a 内容 内科診察、歯科診察、身体測定、発達確認、尿検査、視覚・聴覚検査、幼児食指導、う歯予防指導、心理相談、栄養相談（小児肥満予防）、健康相談
- b 従事者 医師、歯科医師、保健師、栄養士、歯科衛生士、臨床検査技師、看護師、心理相談員等

(ケ) 5歳児健康診査

- a 目的 幼児期において幼児の言語の理解能力や社会性が高まり、発達障害が認知される時期であり、保健、医療、福祉による対応の有無が、その後の成長・発達に影響を及ぼす時期である5歳児に対して健康診査を行い、こどもの特性を早期に発見し、特性に合わせた適切な支援を行うとともに、生活習慣、その他育児に関する指導を行い、もって対象者の健康の保持及び増進を図る。
- b 内容 生活状況調査、園での集団生活の観察、内科健診結果共有、個別相談、就学支援

ウ 相談事業

(ア) 育児相談

- a 目的 乳幼児の発育、発達、栄養、育児等に関する相談。
- b 内容 保健師、栄養士による乳幼児の健康相談、育児相談

(イ) 運動発達相談

- a 目的 運動発達の専門的な相談を行い、児の健全な発達の支援をする。
- b 内容 作業療法士、保健師による相談

(ウ) 精神発達相談

- a 目的 精神発達の専門的な相談及びこころの相談を実施し児の健全な発達の支援をする。
- b 内容 心理相談員、保健師による相談

エ 教育・その他

(ア) 思春期保健事業

- a 目的 小・中・高生を対象に自分を大切に、相手を大切にできる力をもち、自ら望まない妊娠や性感染症を防ぐ力をつける。
- b 内容 学校保健として小・中・高生を対象に専門職による性教育の実施

(イ) 母子手帳アプリ

- a 目的 従来の母子健康手帳を補完し、子どもの成長記録や予防接種を手軽に管理でき、子育てに関する情報を効率的に取得できるなど、日々の子

育ての効率化や負担軽減を図る。

b 内容

(a) 妊婦健康診査、乳幼児健康診査、予防接種の記録

(b) 市の子育て情報発信、プッシュ通知

(ウ) 不妊治療費助成

a 目的 不妊治療を受けている夫婦の経済的負担を軽減する。

b 内容 保険適用外の不妊治療費、検査費を対象に1年度に1回、通算5回、1回30万円を限度とし、対象経費（他の制度から助成を受けた場合はその額を控除した額）の2分の1を助成

(エ) 不妊治療（先進医療）費助成

a 目的 不妊治療（先進医療）を受けている夫婦の経済的負担を軽減する。

b 内容 保険適用の生殖補助医療と併用して実施された先進医療を対象に、1回15万円を限度とし、治療開始日における妻の年齢が40歳未満の場合は1子ごとに通算6回、40歳以上43歳未満の場合は1子ごとに通算3回まで助成

(オ) 不育症治療費助成

a 目的 不育症治療を受けた夫婦の経済的負担を軽減する。

b 内容 保険適用外の不妊治療費を対象に1年度に1回、通算5回、1回30万円を限度とし、対象経費（他の制度から助成を受けた場合はその額を控除した額）の2分の1を助成

(カ) 未熟児養育医療

a 目的 母子保健法に基づき、出生体重が2,000g以下又は身体の機能が未熟なままで生まれた医療を必要とする未熟児に対し、養育に必要な医療の給付をすることで心身の障害を防ぐ。

b 内容 栃木県が指定した指定養育医療機関で入院中の医療給付を行う

(キ) 妊婦のための支援給付

a 目的 胎児心拍が確認できた妊婦の経済的負担を軽減する。

b 内容 胎児心拍が確認できた妊婦への給付金（令和7年4月1日以降に妊娠出産した場合）。妊娠届出時に妊娠に対し5万円（1回目）、乳児家庭全戸訪問時に胎児数×5万円（2回目）を妊婦に対して給付を行う

オ 妊産婦・乳幼児家庭訪問

(ア) 産婦健康診査事後支援

a 目的 産婦健康診査（2週間・1か月）の事後支援として、産後うつ・新生児虐待予防の支援を行う。

b 内容 産婦健康診査において支援が必要な産婦に対する助産師、保健師による家庭訪問

(イ) 新生児産婦訪問指導

a 目的 新生児期に母子の心身の状況や養育環境を含め、母子の健康管理と育児支援を行う。

b 内容 新生児、産婦に対する助産師又は保健師による家庭訪問

(ウ) 乳児家庭全戸訪問

a 目的 子育てに関する情報提供と母子の心身の状況や養育環境の把握を行い適切なサービスの提供につなげ孤立を防ぐ。

b 内容 生後2～3か月児に対する保健師等による家庭訪問

(エ) 妊婦、母子訪問指導

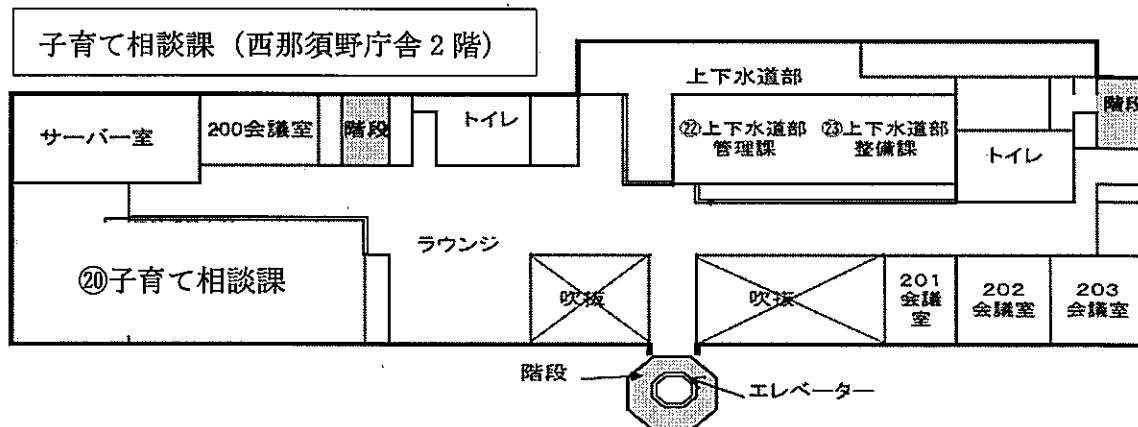
a 目的 妊娠、出産、育児の不安や悩み、養育環境の相談にのり、支援や指導を行う。

b 内容 援助が必要な家庭に対する保健師、助産師による家庭訪問

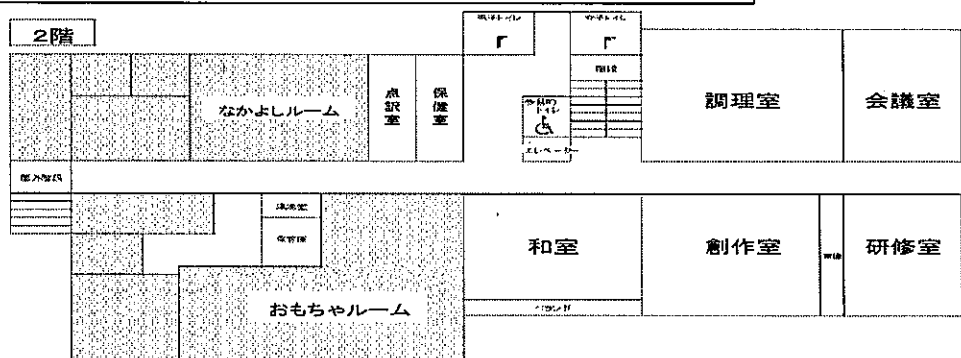
5 職員の配置（62名）

- | | |
|---------------------------------------|-----|
| (1)課長 | 1名 |
| (2)課長補佐兼母子保健係長 | 1名 |
| (3)主幹（統括支援員） | 1名 |
| (4)児童家庭係【係長、副主幹保育士、主事（再任用含む）、保健師】 | 7名 |
| ・家庭相談員（会計年度任用職員） | 7名 |
| ・事務補助（会計年度任用職員） | 1名 |
| (5)発達支援・ひとり親係 | |
| 【係長、副主幹併任学校教育課指導主事、主任、主任保育士（再任用）、保健師】 | 5名 |
| ・母子・父子自立支援員兼女性相談支援員（会計年度任用職員） | 3名 |
| ・早期支援コーディネーター（会計年度任用職員） | 4名 |
| ・子育てコンシェルジュ（会計年度任用職員） | 1名 |
| (6)母子保健係 | |
| 【副主幹保健師、主査保健師、主任保健師、主任管理栄養士、主任、保健師】 | 15名 |
| ・保健師（会計年度任用職員） | 1名 |
| ・助産師（会計年度任用職員） | 1名 |
| ・看護師（会計年度任用職員） | 2名 |
| ・事務補助（会計年度任用職員） | 1名 |
| (7)子育てサポートステーション【所長保育士、副主幹保育士】 | 2名 |
| ・発達支援担当保育士（会計年度任用職員） | 4名 |
| ・子育てサロン担当保育士（会計年度任用職員） | 5名 |

6 施設案内



子育てサポートステーション（いきいきふれあいセンター2階）



7 令和6年度実績

(1) 児童家庭相談事業

1 8歳までの児童のいる家庭における児童養育、人間関係に関する相談

① 電話・来所相談及び家庭訪問・関係機関との連絡調整 (件)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
電話相談	1,558	1,675	2,778
来所相談	653	753	655
家庭訪問	1,690	1,645	1,901
機関訪問	2,391	2,485	2,462
合 計	6,292	6,558	7,796

② 家庭児童相談新規受理 (件)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
男 児	331	250	255
女 児	296	195	229
合 計	627	445	484

③ 家庭児童相談新規種別 (件)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
虐待相談	259	209	205
養護相談	27	56	7
障害相談	0	0	3
非行相談	0	1	0
育成相談	63	36	39
その他の相談	278	143	230
合 計	627	445	484

(2) 児童虐待関係

ア 要保護児童対策地域協議会（要対協）

① 虐待通告受理（新規受付分） (件)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
身体的虐待	72	70	59
心理的虐待	126	108	91
ネグレクト	60	30	48
性的虐待	1	1	1
合 計	259	209	199

② 虐待進行管理ケース（新規受付分＋継続分） (件)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
身体的虐待	121	92	71
心理的虐待	179	151	104
ネグレクト	96	64	67
性的虐待	1	1	2
合 計	397	308	244

③ ②以外の進行管理ケース (件)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
児童相談所ケース	162	86	156
特定妊婦ケース	69	82	68
要支援ケース	361	195	219
合 計	592	363	443

④ 会議開催状況 (件)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
代表者会議	1	1	1
実務者会議 (ケース数)	12	12	12
	385	396	256
個別ケース検討会議 (実件数)	51	54	82
	40	35	52
実務担当者研修会 (参加機関数)	1	1	1
	51	65	56
(人数)	70	89	78

⑤ 那須塩原市内小学生・中学生対象にSOSカード配布 (7月) (件)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
小 学 生	6,500	6,325	6,210
中 学 生	3,280	3,230	3,190
合 計	9,780	9,555	9,400

⑥ 虐待防止啓発のチラシとグッズ配布 (件)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
なしお博覧会	200	50	30
合 計	200	50	30

イ 那須塩原市要保護児童対策地域協議会実務担当者研修会

期 日 令和7年1月23日(木) 14:00~16:00
 会 場 GUNEI 三島ホール
 講 話 「共助で子育てする環境を」
 =児童虐待を取り巻く状況や虐待を防ぐために望まれる子育て環境=
 講 師 社会福祉法人養徳園 理事長 福田 雅章 氏
 参加人数 78名

ウ 那須塩原市内里親登録者 (組)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
新規登録者	6	3	0
登録者合計	29	34	32

(3) 養育支援訪問事業

○育児支援が必要な家庭に対して子育て経験者や保健師・保育士等が家庭訪問し、相談・指導等の援助を行い養育力を補う（中核機関は子育て相談課）（件）

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
訪問実家庭数	211	149	131
訪問延べ件数	803	625	611

※専門的な家庭訪問は保健師・助産師等が対応

○生活環境改善が必要な家庭に対して、NPO法人すくすく子育てやぎハウスに業務委託をして家事支援を実施（令和元年12月～）（件）

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
訪問実家庭数	2	1	2
訪問延べ件数	2	1	2

(4) 子育て短期支援事業

○NPO法人キッズシェルター、NPO法人すくすく子育てやぎハウス、社会福祉法人養徳園、NPO法人子どもの育ちを応援する会に業務委託をして実施（件・日）

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用申込み数	114	168	153
利用延べ日数	213	306	275

(5) 要支援児童放課後応援事業

○NPO法人キッズシェルター（～R4年度）、一般社団法人Apple Base（R5年度～）及びNPO法人すくすく子育てやぎハウスに業務委託をして実施

（人）

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
小学生	24	26	31
中学生	15	15	12
合計	39	41	43

（日）

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
小学生	1,276	1,374	1,452
中学生	908	451	531
合計	2,184	1,825	1,983

（件）

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
黒磯	21	21	27
西那須野	14	15	14
塩原	4	5	2
合計	39	41	43

(6) 子育てサポートステーション事業

ア 子育てサロン関係

(ア) 子育てサロン

a 直営サロン【なかよしひろば】参加人数

(回・人)

月	年度	令和4年度				令和5年度				令和6年度			
		開催回数	大人	子ども	合計	開催回数	大人	子ども	合計	開催回数	大人	子ども	合計
4		19	69	96	165	19	102	144	246	20	123	148	271
5		19	62	76	138	20	99	133	232	21	144	152	296
6		22	102	130	232	22	135	166	301	20	166	204	370
7		20	132	197	329	20	101	125	226	22	178	226	404
8		21	168	98	266	21	126	177	303	20	132	170	302
9		20	96	116	212	20	145	183	328	19	165	194	359
10		20	109	137	246	21	110	130	240	22	184	204	388
11		19	69	96	165	20	138	164	302	20	203	239	442
12		16	67	82	149	19	153	175	328	19	207	260	467
1		19	99	135	234	19	125	152	277	19	158	188	346
2		19	133	160	293	19	126	159	285	18	165	197	362
3		21	229	279	508	19	156	200	356	19	172	219	391
合 計		235	1,335	1,602	2,937	239	1,516	1,908	3,424	239	1,997	2,401	4,398
平均 (人/回)					12.5				14.3				18.4

b 出張サロン参加人数

○子育てサポートステーションより保育士を派遣し実施

(回・人)

公民館	年度	令和4年度				令和5年度				令和6年度			
		開催回数	大人	子ども	合計	開催回数	大人	子ども	合計	開催回数	大人	子ども	合計
厚崎公民館		5	10	10	20	21	31	31	62	23	111	121	232
稲村公民館		8	19	24	43	21	60	59	119	21	93	101	194
東那須野公民館		7	52	59	111	12	131	143	274	12	138	150	288
狩野公民館		28	108	120	228	32	87	90	177	30	63	67	130
大山公民館		21	76	88	164	35	131	134	265	37	133	135	268
合 計		69	265	301	566	121	440	457	897	123	538	574	1,112
平均 (人/回)					8.2				7.4				9.0

c 赤ちゃんサロン

(回・組)

行事名	年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
		実施回数	参加組数	実施回数	参加組数	実施回数	参加組数
あかちゃんサロン (なかよしルーム)		31	82	44	251	47	207
合 計		31	82	44	251	47	207

d 親子つどいの広場参加人数

○NPO法人子育てほっとねっとに業務委託をして実施

(回・人)

開催場所	年度	令和4年度				令和5年度				令和6年度			
		開催回数	大人	子ども	合計	開催回数	大人	子ども	合計	開催回数	大人	子ども	合計
ほっぺ		255	1,111	1,281	2,392	252	1,417	1,627	3,044	250	1,834	2,057	3,891
ま〜る		253	2,310	2,628	4,938	262	2,682	3,219	5,901	261	2,806	3,436	6,242
合 計		508	3,421	3,909	7,330	514	4,099	4,846	8,945	511	4,640	5,493	10,133
平均 (人/回)					14.4				17.4				19.8

e 各機関が独自に実施しているサロン参加人数 (回・人)

開催場所	年度	令和4年度				令和5年度				令和6年度			
		開催回数	大人	子ども	合計	開催回数	大人	子ども	合計	開催回数	大人	子ども	合計
たかはやし		67	16	25	41	60	27	70	97	58	9	9	18
友里かご		244	28	27	55	246	34	35	69	241	49	44	93
コメント		247	19	18	37	242	16	15	31	243	25	23	48
ほし		217	12	13	25	215	3	4	7	222	1	1	2
こひつじ		237	652	765	1,417	239	818	995	1,813	240	1,958	2,494	4,452
ひまわり		210	84	88	172	205	118	132	250	217	80	91	171
マロニエ		6	58	61	119	6	51	50	101	8	74	67	141
第二ひかり		217	75	80	155	226	80	75	155	234	234	252	486
西那須野公民館		19	330	373	703				0				0
南公民館		20	63	67	130	19	59	76	135	19	48	57	105
西三島公民館		20	120	130	250	24	190	69	259	23	111	121	232
合 計		1,504	1,457	1,647	3,104	1,482	1,396	1,521	2,917	1,505	2,589	3,159	5,748
平均 (人/回)					2.1				2.0				3.8

(イ) 子育てサークル支援

○部屋利用以外のサークル活動時におもちゃ等の貸出 (回)

内容	年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
おもちゃの利用 (延べ回数)		1	2	7

(ウ) 子育て情報提供

○年間サロン日程表を各公民館、保健センター等に配布

サロンだより「なかよし」を年間12回発行

(エ) サロン行事

(回・組)

内容	年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
		実施回数	参加組数	実施回数	参加組数	実施回数	参加組数
誕生会		26	69	29	120	10	82
園庭遊び		0	0	1	5	2	18
ベビー親子リトミック		2	18	2	21	2	46
かけっこひろば		2	23	2	31	2	43
製作会		32	91	35	145	32	134
ミニ親子運動会		1	10	1	28	1	23
合 計		63	211	70	350	49	346

※避難訓練を年2回実施

(オ) サロンでの相談件数及び内訳

(件)

内容 年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
食事（授乳・離乳・離乳食等）	11	8	8
排 泄	4	8	1
睡 眠	2	4	2
身体・健康（歩行・身体の発達等）	1	12	1
言 葉	5	5	5
障 害	0	1	3
育児一般（社会性・家庭環境等）	16	19	3
その他	0	3	5
合 計	39	60	28

イ 療育関係

(ア) 個別あそび

○保育士が関わり、道具や教材を使って、子の支援及び親への相談・助言

内容 年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
ケース数	61	57	53
利用延べ回数	619	532	428
利用延べ人数（親子）	1,317	1,105	874

(イ) グループあそび

○保育士が関わり、小集団でのあそびを通して、子の発達の支援

内容 年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
実施回数	18	21	19
ケース数	7	4	3
利用延べ人数（親子）	73	125	60

(ウ) 年長児グループあそび

○保育士が関わり、就学に向けた集団での支援

内容 年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
実施回数	17	22	19
ケース数	4	4	3
利用延べ人数（親子）	105	144	80

(エ) 言語療育指導

○ことばの発達に課題のある子に対して、言語聴覚士による発達診断指導

内容 年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
実施回数	12	12	11
ケース数	47	44	44

(オ) 作業療法指導

○運動面などの発達に課題のある子に対して、作業療法士による発達診断指導

内容 年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
実施回数	3	3	3
ケース数	3	3	3

(カ) 関係機関との連絡調整

○幼稚園、保育園、認定こども園、地域型保育施設、ことばの教室、学校教育課、国際医療福祉大学病院、国際医療福祉リハビリテーションセンター等

(キ) 発達支援行事

(回)

内容 年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
通所児保護者懇談会	1	1	1

(7) 女性相談支援・ひとり親家庭事業

ア 女性相談支援事業

○女性相談支援員によるDV被害などの困難な問題を抱える女性に対する相談等を実施

(人・回)

内容 年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	実人数	延べ回数	実人数	延べ回数	実人数	延べ回数
DV相談	19	289	23	314	23	431
その他のDV相談※1	2	24	0	0	4	50
離婚相談	27	266	27	403	29	330
その他相談※2	11	196	8	81	11	133
合 計	59	775	58	798	67	944

※1 「その他のDV相談」とは配偶者からの暴力の相談以外の暴力等の相談をいう。

※2 「その他相談」とは生活困窮や家族関係の相談などの相談をいう。

イ ひとり親家庭に対する生活支援・相談事業

○母子・父子自立支援員によるひとり親家庭の生活一般についての相談指導及び自立に必要な支援等の実施

(回)

内容 年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
生活相談	541	522	542
児童の養育相談	100	29	18
経済的相談	532	492	437
関係機関との連携	834	603	669
合 計	2,007	1,646	1,666

ウ ひとり親家庭自立支援教育訓練給付金事業

○ひとり家庭の親が、就職に結びつく資格や技能を身に付けるため、指定された講座（教育訓練給付講座）を受講した場合に、受講料の6割（上限160万円）を支給

(人)

内容 年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
支給者数	1	2	2

エ ひとり親家庭高等職業訓練促進給付金等事業

○ひとり親家庭の親が、資格取得のための養成訓練（1年以上のカリキュラム）を受講する場合の生活負担を軽減するため、修行期間中に促進給付金を支給

(課税世帯：月額70,500円、非課税世帯：月額100,000円)

(人)

内容 年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
受給者数	4	3	2
うち新規申請	2	0	1

オ 母子・父子自立支援プログラム策定事業

○ひとり親家庭の自立を促進するため、個々の状況・ニーズ等に対応したプログラムを策定し、ハローワークとの連携事業や様々な事業を活用することで、きめ細やかで継続的な自立・就業支援の実施 (人)

内容 年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
就労支援者数	31	43	48

(8) 発達支援関連事業

ア 年長児巡回相談（施策の方向：「気づく」）

○年長児の集団生活状況を観察し、就学を見据えた相談と早期支援の実施 (国・回・人)

内容 年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
実施園数	35	35	34
実施回数	37	36	35
受付相談児数	960	908	907

イ わかば学級（就学相談）（施策の方向：「気づく」）

○こどもの就学に関わる相談・保護者支援 (人)

内容 年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
面談実人数	271	285	314
延べ人数	320	368	489

ウ 発達支援「すこやか子育て」講演会（施策の方向：「はぐくむ」）

○こどもの健やかな心身の発達をテーマに市民や支援者を対象とした講演会 (人)

内容 年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
講演名	「発達支援を理解する」～本人、家族への支援～	「子どものかわりの力を育むために」～家庭・地域のためにできること～	「みんなで育む子どもの心」～愛着の視点から～
講師	国際医療福祉リハビリテーションセンター長 下泉 秀夫 先生	名城大学 教職センター教授 曾山 和彦 先生	国際医療福祉大学病院クリニック 言語聴覚センター 小林 順子 先生
参加者数	168	172	141

エ 読みあい遊び（施策の方向：「はぐくむ」）

○保育現場におけるインクルーシブの考え方を取り入れた発達支援の実践 (人)

内容 年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
実践園	さくら保育園 ・うさぎ組 (2歳児) ・ぞう組 (5歳児) 三島保育園 ・せみ組 (3歳児) ・かぶと組 (5歳児)	さくら保育園 ・ばんだ組 (3歳児) ・きりん組 (4歳児) 三島保育園 ・みつばち組 (2歳児) ・とんぼ組 (4歳児)	さくら保育園 ・うさぎ組 (2歳児) ・きりん組 (4歳児) 三島保育園 ・みつばち組 (2歳児) ・とんぼ組 (4歳児)
実施回数	さくら保育園 ・うさぎ組 (5回) ・ぞう組 (5回) 三島保育園 ・せみ組 (5回) ・かぶと組 (5回)	さくら保育園 ・ばんだ組 (5回) ・きりん組 (5回) 三島保育園 ・みつばち組 (4回) ・とんぼ組 (5回)	さくら保育園 ・うさぎ組 (5回) ・きりん組 (4回) 三島保育園 ・みつばち組 (5回) ・とんぼ組 (4回)
参加者数 (延人数)	357	277	240

オ 多職種協働による相談支援事業（施策の方向：「はぐくむ」）

○こどもの発達に合わせた集団生活における支援方法について、多職種による相談の実施（回・人）

内容 年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
実施回数	32	28	16
受付相談児（延べ数）	76	88	20

カ 発達支援コーディネーター及び特別支援教育コーディネーター研修（施策の方向：「はぐくむ」）

○市内各園・市立学校の特別支援コーディネーターを対象とした発達支援に関する研修会（回・人）

内容 年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
実施回数	4	5	3
参加者数	243	301	172

キ 発達支援システム「つなぐ支援」の体制整備（施策の方向：「つなぐ」）

○発達支援システム「つなぐ支援」に関する体制整備・関係機関との連携（人）

内容 年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
つなぐ支援同意者数（累積数）	47 (368)	27 (368)	23 (360)

ク 支援検討会議・連携支援会議（施策の方向：「つなぐ」）

○発達支援システムつなぐ支援同意者について、関係機関との情報共有と支援検討

内容 年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
実施回数	90 (支55・連35)	58 (支20・連38)	50 (支18・連32)
実施人数	137 (支68・連69)	103 (支27・連76)	92 (支18・連74)
実施場所（重複あり）	園 31園 (支31・連0) 小学校 28校 (支13・連13) 中学校 10校 (支1・連9) 高等学校 6校 (支1・連5) 通信・定時制 2校 (支0・連2) 特別支援学校 5校 (支1・連4) 専門学校 1校 (支0・連1) 企業 0社 (支0・連0) 就労移行支援 1事業所 (支1・連0) 福祉サービス 1事業所 (支1・連1)	園 12園 (支12・連0) 小学校 24校 (支5・連19) 中学校 12校 (支2・連10) 高等学校 6校 (支0・連6) 通信・定時制 0校 (支0・連0) 特別支援学校 2校 (支0・連2) 専門学校 2校 (支0・連2) 企業 0社 (支0・連0) 就労移行支援 1事業所 (支0・連1) 福祉サービス 1事業所 (支1・連0)	園 9園 (支9・連0) 小学校 17校 (支5・連12) 中学校 11校 (支3・連8) 高等学校 10校 (支1・連9) 通信・定時制 0校 (支0・連0) 特別支援学校 1校 (支0・連1) 専門学校 0校 (支0・連0) 企業 0社 (支0・連0) 就労移行支援 1事業所 (支0・連1) 福祉サービス 0事業所 (支0・連0) 高等専修学校 1校 (支0・連1)

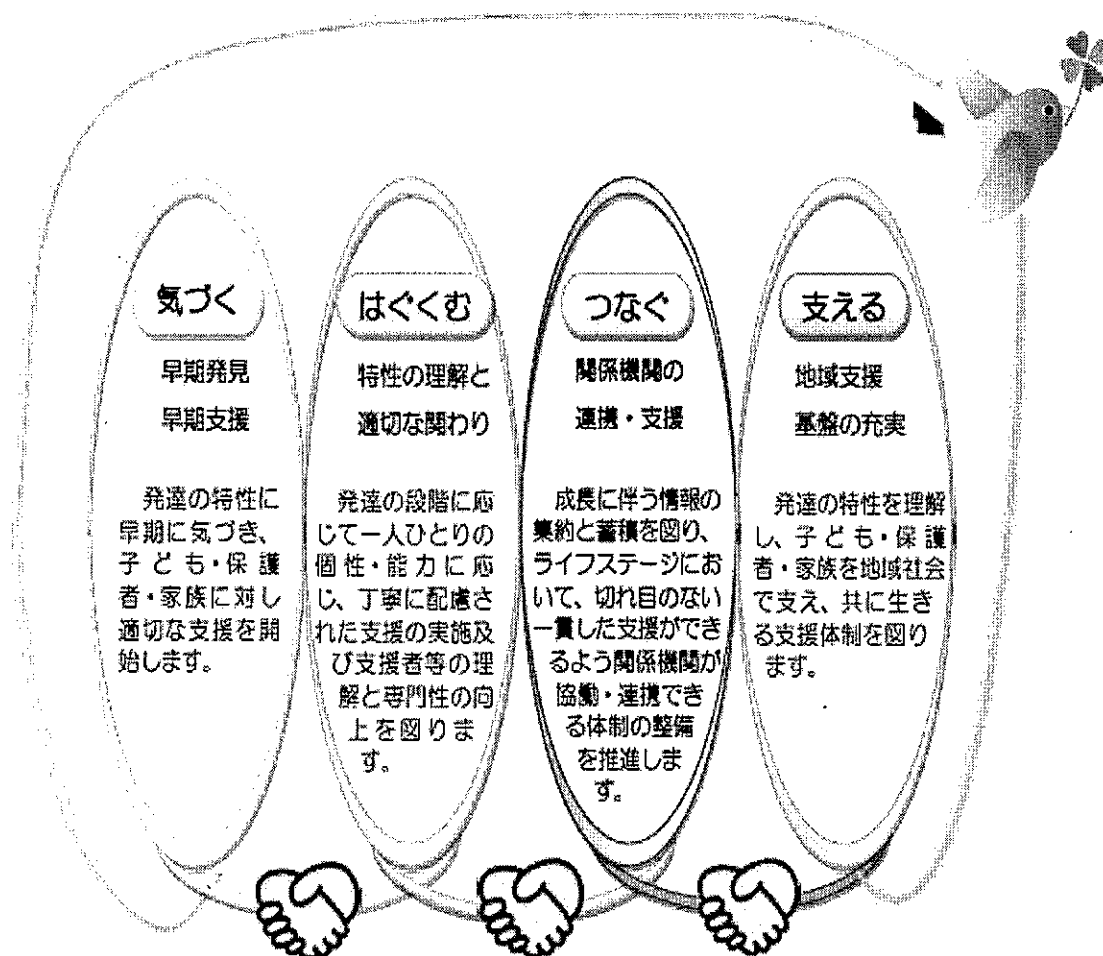
※支援検討会議（主に新規利用者向け会議）・連携支援会議（ライフステージ変更者向け会議）に分けて計上

ケ 保護者支援セミナー（施策の方向：「支える」）

○家庭でも実践できる、こどもの発達（理解力・表現力・想像力・抽象的な概念の理解）を促す遊びの提案（人）

内容 年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
実施内容	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	ken兄☆とダンスしよう ～読みあい遊び保護者支援セミナー～	冬の森にいったつもり・動物になったつもりを遊んじゃおう～
参加者数		親子21組 59名	親子17組 42名

○発達支援システムの基本理念・施策の方向



(9) 妊産婦支援事業

ア 母子健康手帳交付

①妊娠届出状況

(人)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
第11週以内 (第3月以内)	630	575	569
第12週～19週 (第4～5月以内)	12	18	19
第20週～27週 (第6～7月以内)	3	8	4
第28週以上 (第8月以降)	0	1	2
出産後	1	0	1
合 計	646	602	595

②母子手帳交付数 604冊

③妊婦面接数

(人)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
妊婦届出者	646	602	595
転入者	43	41	36
合 計	689	643	631

1人アンケート未回収

④特定妊婦支援

(人・件)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
要支援妊婦 (実人数)	116	99	112
児童福祉(要対協 等)への情報提供数	69	82	68
医療機関と連携した 者の数	20	41	35

【特定妊婦の選定基準】

母子健康手帳交付時の妊婦アンケートと面接によって妊婦自身の年齢、身心の状況、妊娠に対する気持ち、家族背景等から、妊娠中に支援が必要と判断したケース

【特定妊婦への対応方法】

訪問、電話、関係機関との連携

⑤妊娠後期相談

(人)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
対象数	671	621	622
実施数	657	594	610
新たに支援となった数	62	51	41

イ 妊婦健康診査

①受診状況

(人・回)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
受診実人数	1,337	1,147	1,186
受診延人数	7,907	7,180	7,435
助成回数	14	14	14

ウ 母親学級

①参加状況

(回・人)

年 度	実施回数	参加延人数	夫の参加(再掲)
令和6年度	8	78	57

②内容別参加状況

(回・人)

内 容		回数	参加延人数	夫の参加(再掲)	担当者
第1課	「マタニティの“今とこれから”」 ・ママの元気を応援する栄養 ・パパにできること！妊娠中～産後に大切な栄養について ・育児体験（沐浴体験・おむつ交換・着替え・抱っこ） ・パパの妊婦体験	4	41	34	保健師 栄養士
第2課	「知って安心！ママと赤ちゃんのこと」 ・妊娠中の身体の変化 ・赤ちゃんの身体について ・産後のママのこころとからだ ・妊娠中・産後に利用できるサービスや子育て情報 ・赤ちゃんへのプレゼント作り	4	37	23	保健師 助産師

エ 産婦健康診査

①受診状況

(人・回)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
受診実人員	632	585	608
受診延人員	1,262	1,174	1,130
助成回数	2	2	2

オ 産後ケア

(人・日)

	令和4年度		令和5年度		令和6年度		
	宿泊型	ディサービス型	宿泊型	ディサービス型	宿泊型	通所型	居宅訪問型
実人数	55	41	69	65	99	125	3
延人数	67	102	99	145	162	263	5
利用日数	164	102	224	145	382	263	5

(10) 乳幼児健康診査

ア 新生児聴覚検査

(人)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
対象者数	671	603	585
受診者数	660	590	568
受診率	98.4	97.8	97.1

うち要支援児（新生児聴覚検査で要精検児）

(人)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
異常なし	1	1	1
経過観察			2
片側難聴			
両側難聴	2	1	1
確認不可（転出）	1		
合 計	4	2	4

イ 先天性股関節脱臼検診

①受診状況

(人)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
対象児数	684	621	572
受診児数	642	559	511
受診率	93.9	90.0	89.3

検査結果

異常なし	600	544	494
経過観察	40	9	12
要治療	2	6	5

②要経過観察内訳

(人)

要 経 過 観 察 内 訳			要 治 療 内 訳		
白蓋形成不全	0	先天性股関節脱臼疑い	2	股関節脱臼	2
白蓋形成不全疑い	3	股関節形成不全	4	股関節形成不全	3
白蓋形成不全兼亜脱臼	0	その他	3	その他	0

ウ 1か月児健康診査

	令和6年度
受診実人数	528
助成回数	1

エ 4か月児健康診査

①年度別受診状況

(回・人)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
実施回数	24	24	24
対象児数	696	622	567
受診児数	687	608	565
受診率	98.7	97.7	99.6

検査結果

異常なし	300	253	221
要治療	1	1	0
要精検	15	9	7
治療中	105	101	131
経過観察（次回健診）	56	46	42
経過観察（保健師によるもの）	210	198	164
二次健診	0	0	0

②要精密検査受診結果（5人受診 受診率71.4%）

身長の伸び緩慢：1 大頭症：1 機能性心雑音：1 フロッピーインファントの疑い：1
後弓反射及び総肺静脈還流異常：1

オ 10か月児健康診査

①年度別受診状況

(回・人)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
実施回数	24	24	24
対象児数	688	661	611
受診児数	671	648	583
受診率	97.5	98.0	95.4

検査結果

異常なし	355	312	286
要治療	0	2	0
要精検	15	15	16
治療中	99	94	123
経過観察（次回健診）	33	89	51
経過観察（保健師によるもの）	169	136	107
二次健診	0	0	0

②要精密検査・二次健診受診結果（9人受診 受診率56.3%）

体質性低身長（疑）：3 体重増加不良：1 頭囲拡大：1 偽内斜視：1 左移動性精巣：1
左停留精巣1 運動発達遅延：1

カ 1歳6か月児健康診査

①年度別受診状況

(回・人)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
実施回数	24	24	24
対象児数	716	701	668
受診児数	708	687	643
受診率	98.9	98.0	96.3

検査結果

異常なし	259	246	219
要治療	0	0	1
要精検	11	10	13
治療中	93	101	92
経過観察（次回健診）	128	150	110
経過観察（保健師によるもの）	217	178	208
二次健診	0	0	0

②要精密検査・二次健診受診結果（9人受診 受診率69.2%）

低身長：1 偽内斜視：1 言語発達遅滞：1 精神発達遅滞：1 左下肢外側位傾向：1
異常なし：4

キ 2歳児歯科検診

①年度別受診状況

(回・人)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
実施回数	24	24	24
対象児数	756	764	699
受診児数	744	727	700
受診率	98.4	95.2	100.1

検査結果

異常なし	401	391	374
要治療(う歯)	3	3	2
要治療(う歯以外)	0	4	0
要精検	21	10	7
治療中	113	86	115
経過観察(次回健診)	82	120	141
経過観察(保健師によるもの)	125	113	61
二次健診	0	0	0

②要精密検査・二次健診受診結果(4人受診 受診率57.1%)

言語発達遅滞:1 発達障害の疑い:1 ASDの疑い:1 異常なし:1

ク 3歳児健康診査

①年度別受診状況

(回・人)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
実施回数	25	24	24
対象児数	821	755	731
受診児数	804	737	725
受診率	97.9	97.6	99.2

検査結果

異常なし	429	392	405
要治療	0	1	0
要精検	70	88	81
治療中	127	117	127
経過観察	178	139	112
二次健診	0	0	0

②要精密検査内訳(延90人)

(人)

身体発育上の問題	5	尿検査	4	視覚の問題	47
精神発達・行動	18	運動発達上の問題	1	聴覚の問題	9
その他	6				

③要精密検査受診結果(61人受診 受診率75.3%)

遠視:4 遠視性乱視:7 遠視性不同視:1 近視性乱視:3 混合乱視:2 雑性乱視:1
 不同視性弱視:1 弱視疑い:1 屈折異常弱視:2 内斜視の疑い:1 眼瞼下垂:2 検査できず:1 滲出性中耳炎:2 鼠径ヘルニア:1 遊走精巣:1 両側外反扁平足:1
 体質性低身長:1 発達障害の疑い:2 自閉スペクトラム症:2 自閉スペクトラム症の疑い:3 注意欠陥多動症の疑い:1 言語発達遅滞:3 構音障害:1 異常なし:17

ケ 5歳児健康診査

①実施状況

		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
		人	率	人	率	人	率
対 象 数		862		871		785	
実 施 数		862	100.0	871	100.0	785	100.0
結果内訳	異常なし	162	18.8	59	6.8	187	23.8
	今回のみ	257	29.8	263	30.2	135	17.2
	要精査	28	3.2	43	4.9	25	3.2
	経過観察	316	36.7	386	44.3	320	40.8
	療育中	99	11.5	120	13.8	118	15.0
施 設 数		10	公立保育園	10	公立保育園	8	公立保育園
		1	市内幼稚園	1	市内幼稚園	1	市内幼稚園
		10	認定こども園	10	認定こども園	11	認定こども園
		11	認可保育園	11	認可保育園	11	認可保育園

②個別相談内訳 (人)

個別相談勧奨数		143
個別相談実施数		143
内訳	心理職	24
	保健師面接	6
	保健師電話	110
	母子保健事業	3

(11) 歯科保健

ア 1歳6か月児健康診査

①年度別実施状況及び受診結果

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
受診児数	708	687	643
う歯有病数	7	3	5
う歯有病率	1.0	0.4	0.8
う歯の総数	16	9	15
1人当たりのう歯本数	0.020	0.013	0.023
う歯有病1人当たりの本数	2.290	3.000	3.000
処置歯数	0	0	8
処置歯率	0.0	0.0	53.3

②有所見内訳

むし歯の類型分類 (むし歯のある者)					むし歯の ない者	不正 咬合	歯の 異常	軟組織 の異常	萌出遅 延・形 成不全	清掃 不良	ブラー ク	その他 の異常
A型	B型	C1型	C2型	計	0型							
5	0	0	0	5	638	0	2	0	2	0	0	0

イ 2歳児歯科検診

①年度別実施状況及び受診結果

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
受診児数	744	727	700
う歯有病数	26	22	23
う歯有病率	3.5	3.0	3.3
う歯の総数	79	80	70
1人当たりのう歯本数	0.106	0.110	0.100
う歯有病1人当たりの本数	3.038	3.478	3.043
処置歯数	15	12	10
処置歯率	19.0	15.0	14.3

②有所見内訳

むし歯の類型分類 (むし歯のある者)					むし歯の ない者	不正 咬合	歯の 異常	軟組織 の異常	萌出遅 延・形 成不全	清掃 不良	ブラー ク	その他 の異常
A型	B型	C1型	C2型	計	0型							
20	1	0	2	23	677	22	7	7	0	4	3	13

ウ 3歳児健康診査

①年度別実施状況及び受診結果

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
受診児数	804	737	725
う歯有病数	77	57	67
う歯有病率	9.6	7.7	9.2
う歯の総数	254	209	182
1人当たりのう歯本数	0.316	0.280	0.250
う歯有病1人当たりの本数	3.300	3.700	2.716
処置歯数	26	4	12
処置歯率	10.2	1.9	6.6

②有所見内訳

むし歯の ない児	むし歯の ある児	むし歯の類型				軟組織異常のある者			咬合異常のある者			清掃 不良	その他 の異常
		A型	B型	C1型	C2型	小帯	歯肉	その他	反対咬合	開咬	その他		
658	67	49	18	0	0	2	1	1	34	5	11	16	8

(12) 相談事業

ア 育児相談

①実施状況

(回・人)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
実施回数	72	72	72
実施人数	1,077	961	840

結果内訳

今回のみ	517	471	461
経過観察	543	482	369
要精検	17	8	10

②主な内容

身体面	身体発育、体重増加不良、肥満
発達面	運動発達、精神発達
栄養・生活面	離乳食、食事、生活リズム
その他	母の支援、育児全般

③要精密検査受診結果（7人受診 受診率25.0%）

低身長：3 体重の伸び緩慢：3 音反応：1

イ 運動発達相談

①相談実施状況

（回・人）

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
実施回数	24	24	24
実施人数	106	84	85

結果内訳

今回のみ	53	52	66
要観察	50	27	16
要精検	3	5	3
療育中	0	0	0
二次健診	0	0	0

②要精密検査受診結果（2人受診 受診率66.7%）

運動発達遅滞：1 発達性協調運動症：1

ウ 精神発達相談

①相談実施状況

（回・人）

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
実施回数	48	48	48
実施人数	141	126	120

結果内訳

今回のみ	23	23	19
要観察	93	83	74
要精検	25	20	27
療育中	0	0	0
二次健診	0	0	0

②要精密検査・二次健診受診結果（18人受診 受診率66.7%）重複あり

ASD:6 ASD疑い:6 知的障害:2 ADHD:2 言語発達遅滞:2 発音不明瞭:1 選択性緘黙:1 チック症:1 異常なし:1

(13) 教育・その他

ア 思春期保健事業

①中・高校生に対する性教育の実施状況

会場	学校数	実施回数	実施人数	内容	講師
中学校	10	91	2,957	・生命の誕生、二次性徴、自分の命の大切さ、心身の発達と対処法 ・性感染症、10代の妊娠 ・妊婦体験、赤ちゃん人形の抱っこ体験等	助産師等
高等学校	4	5	984	・男女の性の違い、自分を大切にすること ・性感染症、高校生の妊娠、避妊等 ・思春期の恋愛、交際について	助産師等
児童生徒サポートセンター	1	2	9	・二次性徴	助産師等

②思春期教育用教材配布状況

教材名	配布数	備 考
ティーンズブック	974	中学3年生男女
相談カード	5,223	中学校10校、高等学校4校

③学校保健委員会参加

会 場	実施回数	実施人数	内 容	講 師
各小・中学校	0	0		

イ 母子手帳アプリ

①登録者数 (R7.3.31現在)

年度	登録者数
R6年度	1,397

②配信内容

配信項目	内容
プッシュ通知	地域、対象者を限定した乳幼児健診、マタニティクラス等
ニュース	日付を限定した育児相談やイベント等
乳幼児健診	4か月～3歳児健康診査の案内
アンケート	母子手帳アプリを利用したアンケート

ウ 不妊治療費助成事業

①助成件数

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
助成件数	112	17	17
妊娠数	32	2	3
妊娠率	28.5	11.7	17.6
助成額(円)	17,014,400	2,366,400	3,228,800
助成回数	5	5	5

②助成回数状況

1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	計
5	4	4	3	1	17

エ 不育症治療費助成事業

年度	助成件数	助成額	助成回数
R6年度	0	0	0

オ 未熟児養育医療

①給付状況

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
給付実人数	15	22	20
給付延日数	1,165	1,136	891
給付額（円）	5,456,182	5,942,071	4,725,452

② 出生時の体重の状況

（人）

出生児体重（g）	～1000	～1500	～1800	～2000	～2300	～2500	2501～	計
国際医療福祉病院	1	3	1	6				11
那須赤十字病院				4				4
独協医科大学病院	1	1	1					3
自治医科大学付属病院		1						1
福島県立医科大学付属病院							1	1
計	2	5	2	10	0	0	1	20
構成比	10	25	10	50	0	0	5	100

カ 出産・子育て応援ギフト

種別	件数	交付額（円）
出産応援分	617	30,850,000
子育て応援分	581	29,050,000
計	1,198	59,900,000

（14）訪問支援

①実施状況

（人）

区分	妊婦	産婦	新生児	未熟児	乳児	幼児	その他	計
実人数	95	651	84	19	597	65	21	1,532
延人数	187	898	100	35	793	111	43	2,167

②産婦健康診査事後支援

実人数	107
延人数	125

③新生児・産婦訪問指導（助産師）

年度別訪問状況

（件）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度
新生児	実件数	166	45	50
	延件数	166	47	51
産婦	実件数	164	45	50
	延件数	164	47	51

④乳児家庭全戸訪問

訪問活動状況

（件）

乳児家庭全戸訪問事業	554
------------	-----